

NEXCO東日本における 「トイレ等へのバリアフリーの取り組み」

～東北自動車道 蓮田SA上り線等の事例紹介～

東日本高速道路株式会社
管理事業本部 施設部

2023年 6月20日

あなたに、ベスト・ウェイ。



1. NEXCO東日本の事業概要

- 高速道路ネットワークを着実に整備する建設事業や安全・安心・快適・便利な高速道路を提供する管理事業を中心とした道路事業に加え、高速道路のリソースを活用した収益事業も行っています。

建設事業

管理事業

技術開発・環境事業

道路事業



サービスエリア事業

高速道路関連ビジネス

海外事業

収益事業



● 「休憩施設」から「商業施設」への転換

華づくり - 地域特性に応じた個性的なサービスを提供

旅の目的地としての商業施設へ地域性や旅の楽しみを凝縮し、その土地の雰囲気や施設の外観やお食事など多様なサービス形態で提供

Pasar
(パサール)

7カ所



ドラマチック
エリア

19カ所



礎づくり - サービスレベルの底上げ

落ち着いて休憩いただける基本サービスの向上
気軽に立ち寄っていただけるような店舗づくり
を目指すYASMOCCA(ヤスマocca)ブランドなどを展開

ベーシック
エリア

118カ所



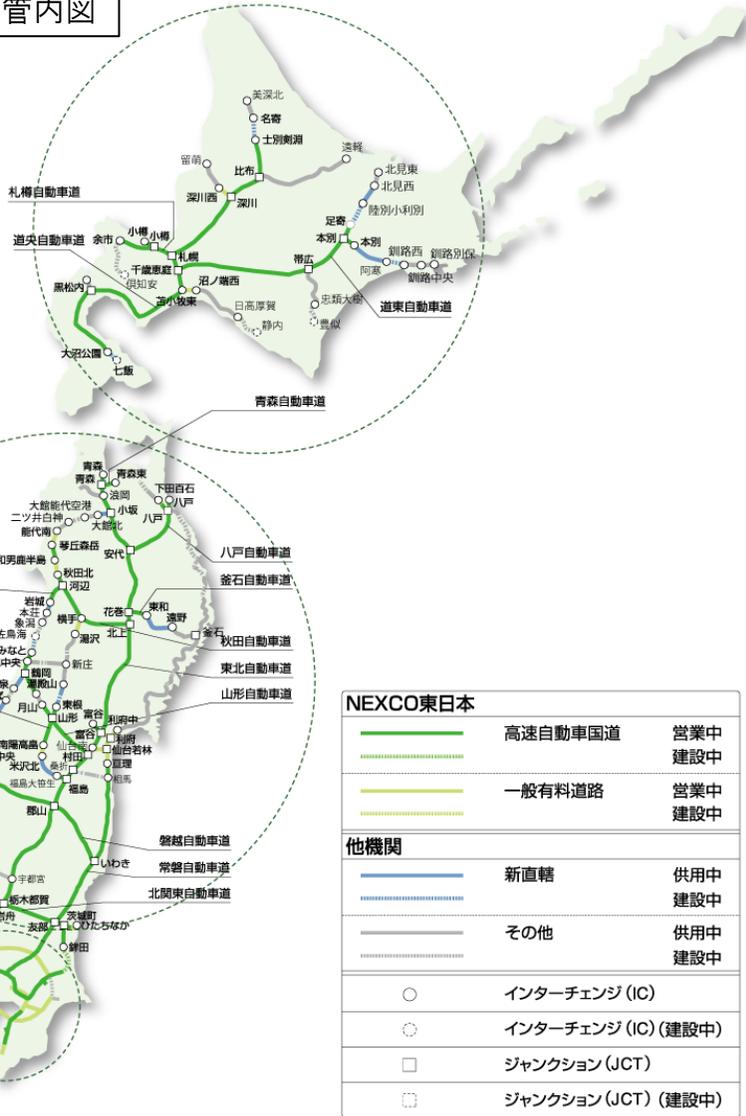
コンビニエリア

46カ所



2. NEXCO東日本のSA・PAのトイレについて

ネクスコ東日本管内図



※建設中区間のICおよびJCTは、すべて仮称

■管理延長	全体	3,943 km
	高速	3,434 km
	一有	509 km

(2023年4月1日現在)

■トイレ箇所数(上下線別)

	名称別	上下別
SA(箇所)	42	82
PA(箇所)	125	237
計(箇所)	167	319

■便器数

※多機能トイレは全てのトイレに設置済

	男小	男大	女性	多機能	計
便器数	3,097	1,443	4,766	351	9,657

昨年比 - 23 + 20 + 43 + 1 + 41

①男性トイレ大便器(洋式トイレ率 : 76%)

	男大	和式	洋式	計
便器数	319	1,124	1,443	

昨年比 - 17 + 37

②女性トイレ大便器(洋式トイレ率 : 82%)

	女性	和式	洋式	計
便器数	824	3,942	4,766	

昨年比 - 49 + 74

3. 東北自動車道 蓮田SA上り線のご紹介（概要）



- 【完成】 2019年7月
- 【規模】 **東日本最大**
- ・駐車台数 小型352、大型127
- ・トイレ便器数
 - 男子 小 32
(大型側16+小型側16)
 - 男子 大 25
(大型側13+小型側12)
 - 女子 99
(大型側 洋45+和1)
(小型側 洋52+和1)
- 【特徴】 **防災拠点エリア**
⇒大規模広域災害時の関係機関の活動支援機能を持つ



3. 東北自動車道 蓮田SA上り線のご紹介（防災拠点エリア）

防災倉庫

駐車場利用時の規制材や夜間照明、毛布などを備蓄



ヘリポート

夜間照明設備やヘリ事務室を設置し、離着陸の安全や夜間離着陸を確保



フードコートを防災拠点本部に活用

災害時、フードコートを防災拠点本部に活用（営業施設の耐震性強化）



停電時に備え、自家発電設備を設置



断水時に備え、井戸を設置



燃料補給に備え、タンク容量を増強



緊急開口部 緊急車両の出入り口を確保



3. 蓮田SA上り線トイレのご紹介（エントランス）



3. 蓮田SA上り線トイレのご紹介（女子トイレエントランス&満空表示）

NEXCO



3. 蓮田SA上り線トイレのご紹介（女子トイレ アイランド洗面台）



3. 蓮田SA上り線トイレのご紹介（男子トイレ）



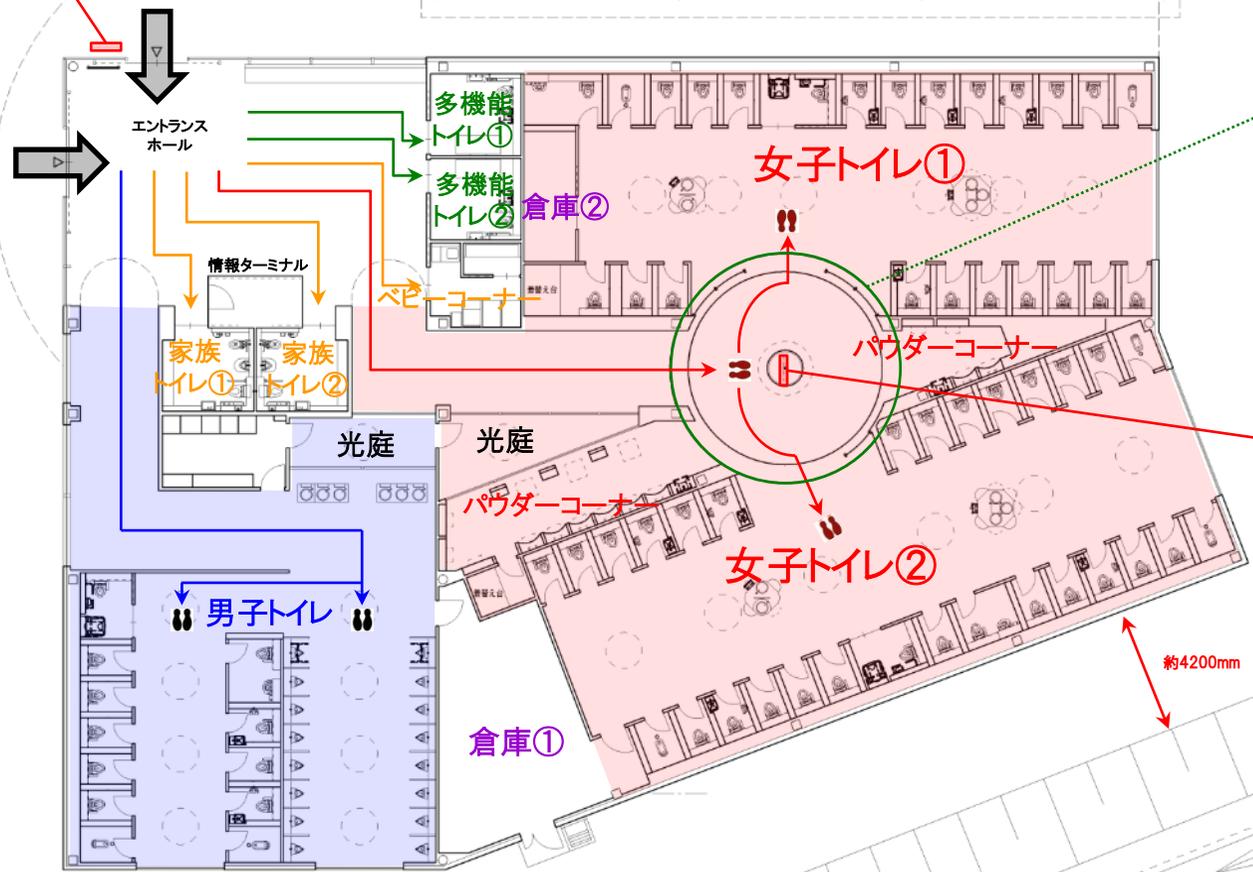
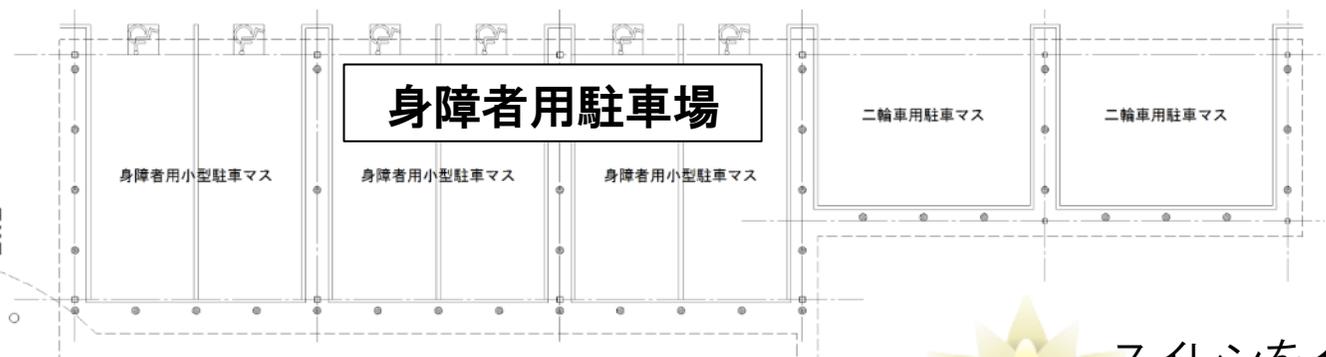
3. 蓮田SA上り線トイレのご紹介（男子トイレ 洗面台）



3. 蓮田SA上り線トイレのご紹介 (小型車側トイレ平面図)



ブース満空表示板
(トイレ入口部)



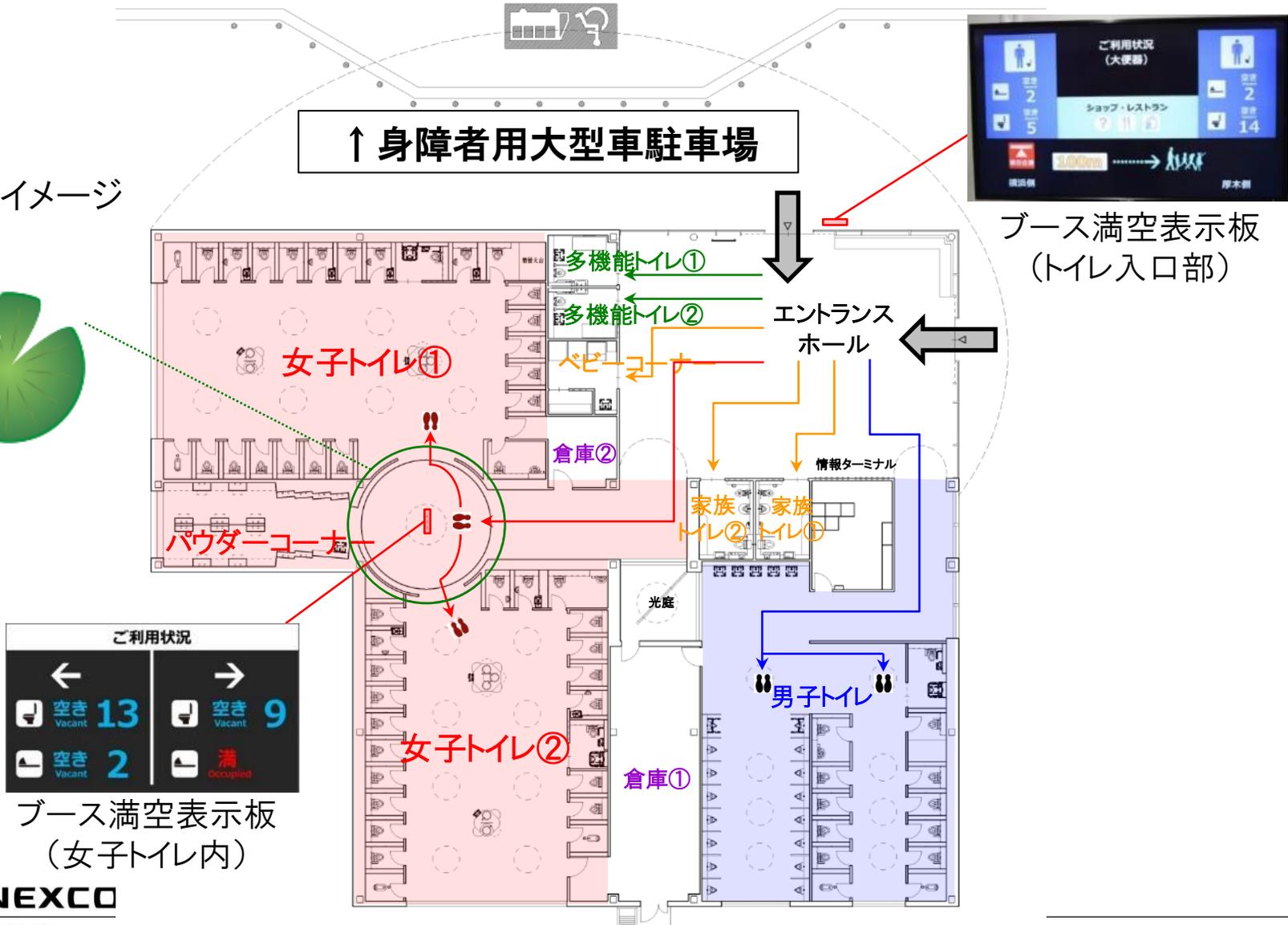
ご利用状況

←	→
空き Vacant 13	空き Vacant 9
空き Vacant 2	満 Occupied

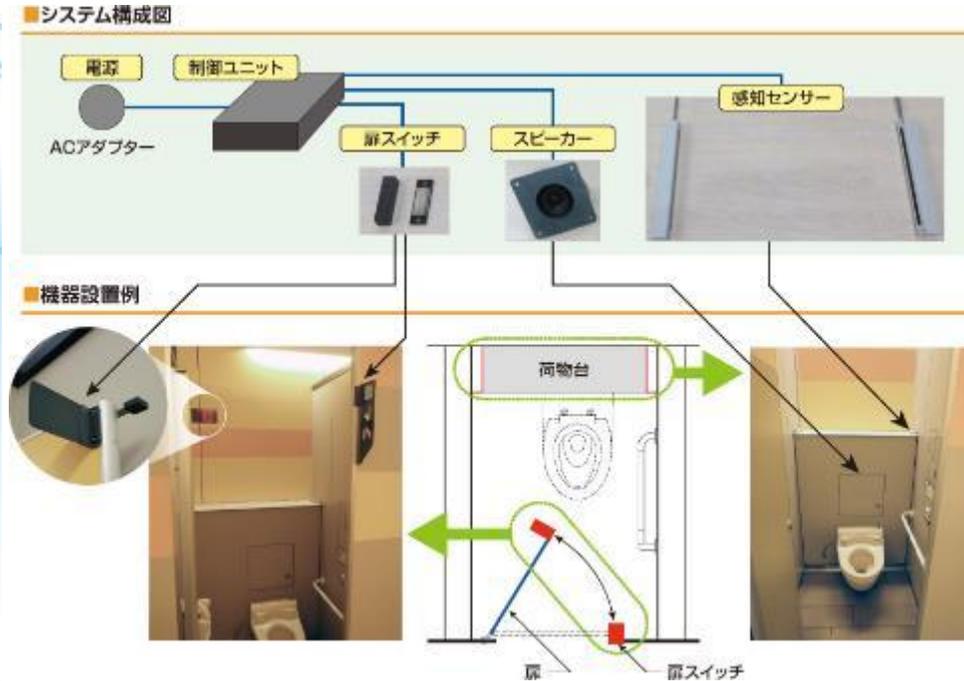
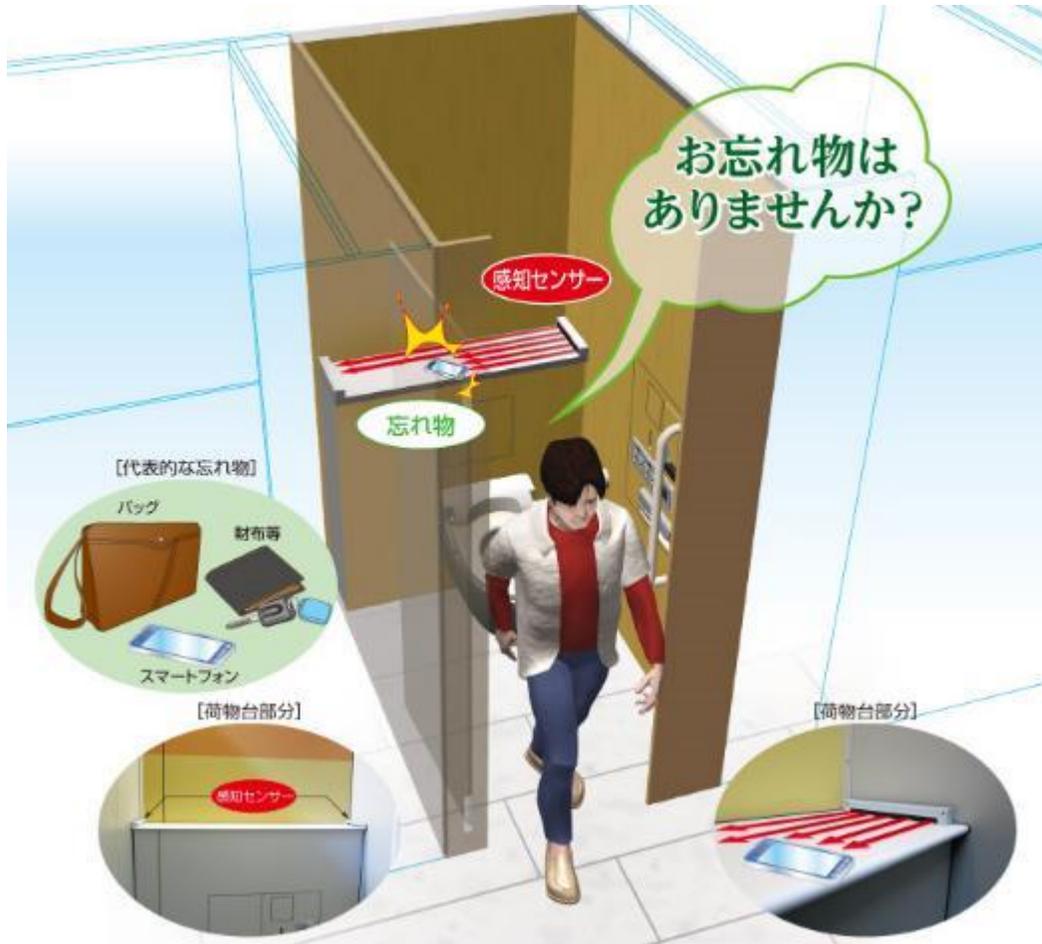
ブース満空表示板
(女子トイレ内)

3. 蓮田SA上り線トイレのご紹介（大型車側トイレ平面図）

スイレンをイメージ



3. 蓮田SA上り線トイレのご紹介（忘れ物防止センサー）



4. バリアフリーについて ①障がい者用駐車ます・屋外通路

NEXCO

●通路はバリアフリー新法を遵守しつつ、通路幅を200cm以上、スロープ勾配を1/20以下と規定するなど、BF新法の基準より余裕を持った数値を採用

駐車場から建物までの間に段差や勾配が無く、弊社設計方針で規定する2mを超える広い通路幅を確保しており、車いす使用者も御利用しやすい構造です。また、障がい者用駐車ますは福祉車両がテールゲートを使用できるよう奥行に余裕を持っています。

※BF新法：通路幅は120cmを上回ること、スロープ勾配は1/12を上回ること



4. バリアフリーについて ②トイレ案内表示

- 障がい者用駐車ます、バリアフリートイレ等はBF新法に基づき案内表示
- 動線計画などに基づき、高齢者・障がい者・外国人等あらゆるお客様が容易に知覚・認識可能なサインピクトグラム配置・規格・色彩等を総合的に体系化し掲出

各トイレの入口と主要設備をサインピクトグラムで明確に表示しています。ピクトグラムはJIS規格準拠、色・寸法等も設計方針で規定し、サインは五か国語で標記しています。

また、視覚障がい者への配慮として触知案内板を設け、歩道部から連続した点状(線状)ブロックで誘導しています。



蓮田SA上り線

佐野SA下り線



和文	日本語
英文	English
中文(簡体)	普通话
中文(繁体)	國語
韩文	한국어

4. バリアフリーについて ③車いす利用者用トイレ (BFトイレ)

- 「高齢者、障害者等が円滑に利用できるようにするために誘導すべき建築物特定施設の構造及び配置に関する基準を定める省令」で定める建築物移動等円滑化誘導基準に基づき設置数を規定
- 関係法令に拠らない弊社独自基準で電動車いすが転回可能な2,200mm×2,700mm以上の内法寸法、ご利用し易い器具設置高さ、便器の逆向き利用も考慮した器具配置等、お客様が快適にご利用できるような工夫を細部まで規定

便器は床置き式が標準ですが、壁掛式にすることで床清掃を容易にする等、維持管理にも配慮しています。



蓮田SA上り線



佐野SA下り線

4. バリアフリーについて ④大型ブース・オストメイトブース

- 大型ブースは介助者を必要としない車いす使用者、肢体不自由者、高齢者、妊婦、小児連れ等の御利用を想定（BFトイレの機能分散として弊社独自に規定）
- オストメイトブースは男女各々1箇所以上を規定
（トイレ内が分割清掃可能な場合は分割ブロック毎に1箇所以上）
（建築物移動等円滑化誘導基準を上回る設置数を規定）

オストメイトブースは着替えも考慮し着替え台と姿見鏡を設置しています。大型ブースは、特に小児連れのお客様にご利用頂くことでBFトイレの機能分散を図るためにベビーベッドを設置しています。また、視覚障がい者への配慮として触知案内板を設け、歩道部から連続した点状(線状)ブロックで誘導しています。



蓮田SA上り線 大型ブース



佐野SA下り線 オストメイトブース

4. 蓮田SAでの取り組み事例 ～ ファミリートイレ ～

NEXCO

- 蓮田SA上り線ではバリアフリートイレの機能分散として、小児連れのお客様を対象としたファミリートイレを試験的に設けています。
- 内部には乳幼児用便器、手洗い器、ベビーベッドの他、保護者用の便器も設置しています。



蓮田SA上り線 ファミリートイレ（外部）



蓮田SA上り線 ファミリートイレ（内部）

5. 弊社グループの取り組み事例（心のバリアフリー）

NEXCO

NEXCO東日本管内のSA・PAインフォメーション全34カ所は、観光庁の「観光施設における心のバリアフリー認定」対象施設です（2022年10月取得）

■ 3つの認定基準と当社の取り組み

(1) 施設のバリアフリー性能を補完するための3つの措置を講じ、ご高齢の方や障がいのある方が施設を安全かつ快適に利用できるような工夫を実施

⇒ ①車椅子の貸し出し、②筆談ボードの備え付け、③エリアコンシェルジェによる手話技能検定5級以上の資格等を活用したサービスの提供

(2) バリアフリーに関する教育訓練（研修や資格取得）を年に1回以上実施

⇒ エリアコンシェルジェに、手話技能検定、サービス介助士、防災介助士等の資格取得を推進するべく教育訓練を実施

(3) 他社ウェブサイトで、施設のバリアフリーに関する情報等を積極的に発信

⇒ 例：日本政府観光局（JNTO）のHPに掲載



※観光施設における心のバリアフリー認定制度

バリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組む姿勢のある観光施設を観光庁が認定する制度。認定により認定マークの使用が可能となり、施設名が公表される。

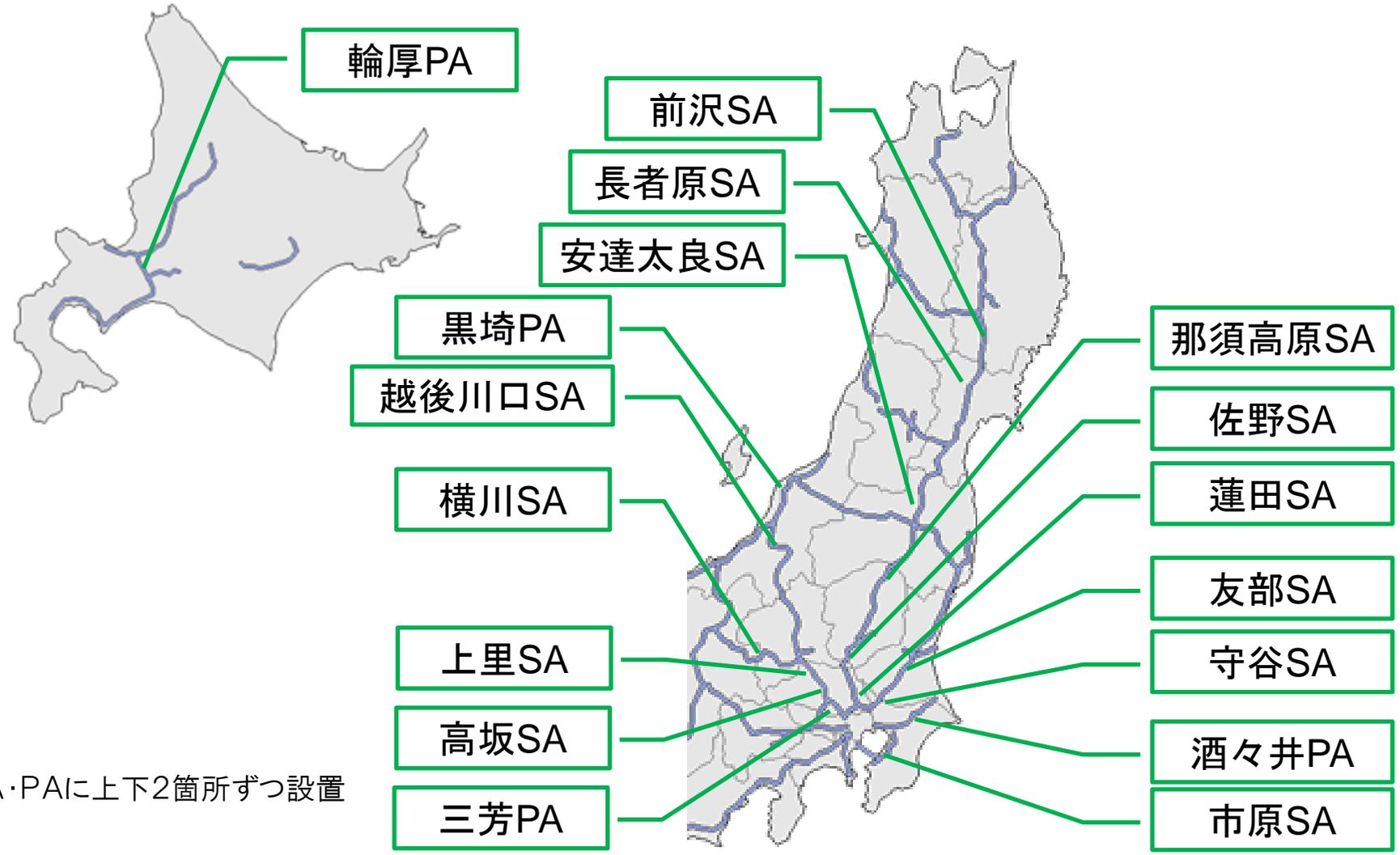
観光施設
心のバリアフリー認定



5. 弊社グループの取り組み事例（心のバリアフリー認定施設）



■NEXCO東日本インフォメーション 全34か所



※各SA・PAに上下2箇所ずつ設置



※「高福連携」の呼称とロゴは登録商標です

「高福連携」のはじまり

2017年に北海道支社管内で、高速道路と福祉が連携した取組みを「高福（幸福）連携」と称し、社内外へ発信したところ共感を得ました。これを契機に2018年からは同種の活動は「高福連携」の名のもと全社で統一感をもって実施しています。

高福連携の概要

10 人や国の不平等をなくそう



障がいのある方の活躍機会を提供し、高速道路を通じて地域社会の活性化に貢献する

目指すところ

具体策

美化・清掃活動

- 装飾補修(SA・PA)
- 草刈り・除草(SA・PA園地、高架下)
- 高速道路バス停清掃 など



SA装飾の補修(東北道 津軽SA[㊦])

環境活動

- 花壇の植栽(福祉施設で栽培した草花を採用) など



PA園地の花壇植栽(山形道 櫛引PA[㊧])

製品販売活動

- 製品の販売(福祉施設で制作した製品をSA・PAや弊社Webサイトで取扱い)



PAでのお菓子販売(北関東道 太田強戸PA)

5. 弊社グループの取り組み事例 (社内広報誌)

NEXCO東日本のトイレに関する社内取組みのご紹介

NEXCO東日本では2005年の民営化以降高速道路の「良いトイレ」づくりが重要課題でありながら、社内でもトイレはかなりニッチな領域であったことから、一人でも多くの社員が「良いトイレ」づくりに共感し、会社全体で取り組む状況にするためのコミュニケーション方法として、トイレの正しい情報を共有する社内広報誌「あさがお」を2007年12月から毎月発信しています。

「あさがお」では担当編集部員の業務の中での気付きや知識をわかりやすく紹介するほか、世の中で話題の時事ネタを取り入れることで読みやすく編集することを心掛けており、次第に社員のトイレへの意識が根付きました。

15年以上も続けているこの取組み、現在では、NEXCO・グループ会社含む9,000人以上に発信しており、最新号(6月号)で189号の長寿誌となっています。

また、過去には社内で表彰されたこともあり、更にはNEXCO東日本のトイレへの取組みの一環として、ニュースサイトで紹介して頂いたこともあります。

参考出典：NEXCOニュースレター2020年春号
https://www.e-nexco.co.jp/assets/pdf/news/kantonews/2020_1.pdf

トイレの「豆」知識

あさがお
 令和元年9月号 (9月13日発行) 創刊144号

“あさがお”で何だろう?
 昔の男性用小便器(壁掛け型)は、あさがおの花が咲いたような形から、別名「あさがお」とも呼ばれていました。また関東支社の以前の所在地入谷は、毎年7月の七夕前後に開かれる「入谷朝顔市」で有名です。そこで、関東支社のトイレマニア達が始めたこの高速道路のトイレ情報誌は「あさがお」と名付けられました。現在12名のトイレマニア(記者)が交替で執筆しています。

高速道路のトイレの豆知識を「毎月給料日」にお届けします。御感想は関東支社の施設課メールまでt.tomuraaa@e-nexco.co.jp

俺だ、俺だ、俺だ 蓮田!

令和元年7月29日に、埼玉県蓮田市に蓮田SA(新上り線)が、NEXCO東日本の令和初のサービスエリアとして東北自動車道にオープンしました。この蓮田SA新④は、旧蓮田SA(上り線)の日常的な混雑を解消するために、約2.5km東京寄り駐車場マスを約3倍(東京ドーム約2個分)として新設されたSAです。各種メディアでは、「東日本最大級SA」と紹介されていますが、その最大級をあさがお日線「トイレ」に注目してご紹介いたします。

トイレは2つ、大型車側と小型車側

蓮田SA新④は、駐車マスを大型車と小型車で完全に分離しているため、トイレ棟もそれぞれの駐車マ스에 1棟ずつ設置されています。床面積も大型車側945㎡、小型車側867㎡の大型トイレで、どちらも堂々のメイントイレです。合計面積の1,812㎡は、渋谷のスクランブル交差点とほぼ同じ広さです……で、ちょっと何言ってるか分からない。

便器数は、最大です!

面積が大きければ、便器数も多いです。2棟の合計の便器数(=男子小+男子大+女子大)は、156基です。この数は、ついでに前の4月20日にグランドオープンした海ほたるPAの140基を抜いて、NEXCO東日本最大のトイレとなります。完成したトイレを見てクリーンスタッフ「便器が多すぎて掃除ができない! Byバスキルペ!と言ったとか言わなかったか…」一方、パウダーコーナーも2棟合計で、32箇所用意しており、こちらも東日本最大数! また2棟の距離が約150m離れているため、他方のトイレの混雑状況を「トイレご利用状況表示板」で案内して、わかりやすい誘導を行っています。

パウダーコーナー(小型車側)

ネクスコ東日本 トイレ便器数ランキング

1位	蓮田SA④	156
2位	海ほたるPA	140
3位	守谷SA⑥	128
4位	高坂SA⑦	127
5位	羽生PA②	123
6位	守谷SA⑤	122
7位	上里SA④	119
8位	高坂SA⑧	114
9位	羽生PA③	113
10位	三芳PA③	111
	三芳PA④	

トイレご利用状況表示板

スイレンをイメージしています

SAの場所が埼玉県蓮田市なので、蓮田市の花である“スイレン”をイメージした円形を取り入れたデザインとします。エントランスホールやトイレホールには、この円形のトップライトにより自然光を取り入れ、ホワイトを基調とした内装により、開放感と清潔感のあるトイレ空間を演出しています。ところで蓮田市の花は蓮(ハス)じゃないのですね。よく似ているけど…

女子トイレホール(小型車側)

あさがお144号(蓮田SA上り線)